



Patient Information Sheet (Japanese) 患者向け情報シート

Swallow / Meal under Imaging 食物を飲む造影検査

1. 食物を飲む造影検査とは何ですか？

食物を飲む造影検査は食道、胃、小腸上部を X 線透視する手順です。

患者が造影剤（以前は X 線染料と呼ばれた）を飲んで、連続的に X 線撮影をします。

時には、造影剤でコーティングされた食物を X 線撮影中に飲み込むよう指示されることもあります。

患者がものを飲み込む様子を調べる似たような X 線検査として、改訂飲み込み検査や嚥下ビデオ撮影があります。

2. 不快感はありますか、麻酔は必要ですか？

食物を飲む造影検査は痛みを伴わない手順で、麻酔は不要です。

3. 検査前の準備

医療画像科が検査前の準備方法を患者に指示します。

- 妊娠中または妊娠の可能性がある場合は、スタッフにお知らせ願います。

4. 検査中

X 線が撮影される時に、造影剤または食物を飲むよう指示されます。

胃の中でガスを発生させる液体や粉末、錠剤を飲むように指示されることがあります。これによって膨満感を感じることがありますが、医者は患者の胃を観察できるようにになります。

5. 検査後

検査後数日間便が白く見えることがありますが、これは正常です。

便秘と脱水症状を防ぐために、検査後数日間はたくさん水を飲むよう心がけてください。

6. この特定の検査に伴うリスクは何ですか？

この検査では以下を含むリスクと合併症を伴うことがあります、それらに限定されるわけではありません。

よくあるリスクと合併症は以下を含みます。

- 嘔吐を生じ、薬で治療する必要があることがあります。
- 便秘、余分に水分をとり下剤を飲むことで改善することができます。
- 下痢とそれによる脱水症状、余分に水分をとることで改善することができます。

たまにあるリスクと合併症は以下を含みます。

- 胃から出た液体が肺に入った場合に肺炎を生じることがあります。抗生物質と追加の治療が必要なことがあります。

- 医学的および/または技術的理由のため検査の実施が不可能なことがあります。

まれにあるリスクと合併症は以下を含みます。

- X 線透視による生涯のがんリスク増大。
- 造影剤に対するアレルギー反応として、発疹、じんましん、かゆみ、吐き気、失神、息切れが起こることがあります。この軽減のために薬を与えることがあります。
- この検査の結果として死亡することは極めてまれです。

7. 病院を出た後の注意点は何か？

もし気分が悪くなった場合は、もよりの救急救命センターまたは一般開業医へ行ってください。

医師/医療関係者と相談する事柄のメモ:

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



**Queensland
Government**

PATIENT INFORMATION SHEET ONLY

NO DOCUMENTED CONSENT REQUIRED

Unless patient is renal impaired

If a documented consent is required
Interpreter Services *must* be accessed